

様式第12号（第7条関係）

令和5年7月26日

川西市議会議長 様

会派(呼称)名 市民ファーストかわにし

議員名 加茂文子

※議員名欄は署名又は記名

管外調査報告書

このたび、管外調査をいたしましたので、その概要を下記のとおりお届けいたします。

記

- | | | | |
|---------|-----------------------|------|------|
| 1 調査者氏名 | 市民ファーストかわにし | 斯波康晴 | 加茂文子 |
| | 連合かわにし市民の会 | 岡留美 | |
| 2 調査先 | 伊丹市立子ども発達支援センター「あすばる」 | | |
| 3 調査期間 | 令和5年7月11日 | | |

4 調査結果の概要

・調査報告は別紙参照

- 【調査先】 伊丹市立子ども発達支援センター「あすばる」
- 【実施日時】 令和 5 年 7 月 1 1 日（月） 9：30～11：00
- 【調査目的】 川西市でも特別な支援の必要なお子さんが増え続けている。しかし、伊丹市のように一貫して各分野が協力してというところまではまだ到達しておらず、先進されている伊丹市のアスパルを視察する中で検討、参考となるもの、今後提案できることなどを考えていくため
- 【調査者】 川西市議会 市民ファーストかわにし 斯波康晴・加茂文子
 連合かわにし市民の会所属 岡留美
- 【対応者】 市議会事務局議事課 村上愛子課長
- 【説明者】 教育委員会事務局子ども未来部 幼児教育保育室 藤井裕作室長
 教育委員会事務局子ども未来部 幼児教育保育室子ども発達支援センター
 藤田美岐所長
- 【実施概要】 開会あいさつ
 事業所の説明
 施設見学
 質疑応答（説明資料添付）

【調査内容】

- ・施設の概要
- ・あすばるの取組について

【調査の所感】

- ・丁寧に概要や取り組みを説明していただき感謝します。
 また、視察時間が午前の保育中であったこともあり、施設を見学しながら、詳しく子どもの様子や、保護者の様子、職員の様子も見学させていただき、各部屋での質問にも具体的に答えていただきましたので、理解もしやすく、川西市との違いもよくわかりました。
 特に医療従事者が常勤でおられるのは、職員にとっても利用する保護者にとっても相談もしやすいうえに子どもの発達等で不安があるときに安心して相談できる、いろんな病院を掛け持ちしなくてよいなどの利点があると思います。
- ・現在川西市でも特別な支援の必要なお子さんが増え続けているが児童発達支援事業は社会福祉法人川西市社会福祉協議会に委託しており、「川西さくら園」は施設も手狭で老朽化も大きな課題と思われれます。
 川西市では、母子通園（保護者と共に）ですが、それが保護者の障がい理解になるという利点と、保護者が働いていたりする場合に通えないという課題もあります。
 今後、川西市でも本日学ばせてもらった保健・医療・福祉・教育の各分野が協力して総合的に、かつ一貫した支援やサービスが行うことができるように、総合的にしっかりと考えていきたいと思っています。

